

議 事 録

日時 2021年9月19日 17:00～18:00
 場所 石亭 会議室 (静岡県熱海市和田町6-17)

	出席委員	性別	構成要件	当会との利害関係	出欠	備考
委員長	佐藤 明男	男	②	無	出	
副委員長	高田 章好	男	③	有	出	
委員	巖本 三壽	男	①	無	出	
委員	大谷 慎一	男	④	無	出	
委員	河村 優子	女	③	無	出	
委員	白田 智彦	男	②	無	出	
委員	松田 純	男	⑥	無	欠	
委員	林 俊孝	男	⑤	無	出	
委員	大友 香里	女	③	無	出	
委員	小風 暁	男	⑦	無	欠	
委員	斎藤 全一郎	男	⑧	無	出	
委員	渡部 みゆき	女	⑧	無	欠	
委員	西條 明日香	女	⑧	無	欠	

構成要件：

- ①分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家
- ②再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
- ③臨床医（現に診療に従事している医師又は歯科医師）
- ④細胞培養加工に関する識見を有する者
- ⑤法律に関する専門家・人権・医療に係る業務経験者
- ⑥生命倫理に関する識見を有する者
- ⑦生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者
- ⑧①～⑦以外の一般の立場の者

はじめに委員長より、厚生労働省令第110号、140号および当会審査業務規程第17条に充足しており、本委員会は成立要件を満たしていることの確認と報告があった。

1. 審議事項

【定期報告】 申請者		医療法人社団美翔会 聖心美容クリニック 東京院	
再生医療等の名称		脂肪組織由来幹細胞（ASC）の投与による乳房組織欠損治療	
事務局受領日・事前審査日		2021/8/11	
議決不参加		なし	
説明者	会議出席		
	(Web会議参加)		
【議論の概要】 期間中実績1例1件、有害事象の発生はなかった。席上、いずれの委員からも異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。			
【結論】	適切		

【定期報告】 申請者		医療法人社団nagomi会 健康スポーツクリニック	
再生医療等の名称		多血小板血漿（PRP）の投与による変形性関節症治療	
事務局受領日・事前審査日		2021/8/12	
議決不参加		なし	
説明者	会議出席		
	(Web会議参加)		
【議論の概要】 期間中実績25例28件、有害事象の発生はなかった。席上、いずれの委員からも異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。			
【結論】		適切	

【定期報告】 申請者		医療法人社団理嶺会 つかもと整形外科醫院	
再生医療等の名称		多血小板血漿（PRP）の投与による変形性関節症治療	
事務局受領日・事前審査日		2021/8/12	
議決不参加		なし	
説明者	会議出席		
	(Web会議参加)		
【議論の概要】 期間中実績3例3件、有害事象の発生はなかった。席上、いずれの委員からも異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。			
【結論】	適切		

【定期報告】 申請者		寛田クリニック	
再生医療等の名称		自家多血小板血漿 (Platelet-rich plasma:PRP) を用いた関節機能改善治療	
事務局受領日・事前審査日		2021/8/12	
議決不参加		なし	
説明者	会議出席		
	(Web会議参加)		
【議論の概要】 期間中実績12例12件、有害事象の発生はなかった。席上、いずれの委員からも異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。			
【結論】	適切		

【定期報告】 申請者		堺咲花病院再生医療センター	
再生医療等の名称		多血小板血漿（PRP）を用いた変形性関節症の疼痛緩和	
事務局受領日・事前審査日		2021/8/12	
議決不参加		なし	
説明者	会議出席		
	(Web会議参加)		
【議論の概要】 期間中実績10例10件、有害事象の発生はなかった。席上、いずれの委員からも異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。			
【結論】	適切		

【定期報告】 申請者		THE CLINIC 名古屋	
再生医療等の名称		脂肪組織由来幹細胞（adipose-derived mesenchymal stem cell）の投与による皮下組織欠損治療	
事務局受領日・事前審査日		2021/8/16	
議決不参加		なし	
説明者	会議出席		
	(Web会議参加)		
【議論の概要】 期間中実績1例1件、有害事象の発生はなかったとの中止に伴う報告を了承した上で、いずれの委員からも異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認めた。			
【結論】	適切		

【定期報告】 申請者		ひさしたかし整形外科クリニック
再生医療等の名称		多血小板血漿抽出液による関節症治療
事務局受領日・事前審査日		2021/8/12
議決不参加		なし
説明者	会議出席	
	(Web会議参加)	
【議論の概要】 期間中実績11例36件、有害事象の発生はなかった。席上、次回からで良いので図表を用いた方が分かりやすく、検定結果の報告を求めたいという意見があった。その他いずれの委員からも異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認め、継続して差し支えないと決した。		
【結論】	適切	

【定期報告】 申請者		フォーシーズンズ美容皮膚科 (19-20年)	
再生医療等の名称		自家培養真皮線維芽細胞移植術	
事務局受領日・事前審査日		2021/8/12	
議決不参加		なし	
説明者	会議出席		
	(Web会議参加)		
【議論の概要】 期間中実績63例180件、有害事象の発生はなかった。中止に伴う報告であり、席上いずれの委員からも異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認めた。			
【結論】	適切		

【定期審査】 申請者		フォーシーズンズ美容皮膚科 (20年)	
再生医療等の名称		自家培養真皮線維芽細胞移植術	
事務局受領日・事前審査日		2021/8/12	
議決不参加		なし	
説明者	会議出席		
	(Web会議参加)		
【議論の概要】 期間中実績1例1件、有害事象の発生はなかった。中止に伴う報告であり、席上いずれの委員からも異見はなく、全会一致で当該定期報告を妥当と認めた。			
【結論】	適切		

【変更/医師追加】申請者		医療法人社団活寿会 札幌ひざ関節症クリニック	
再生医療等の名称		自家脂肪組織由来幹細胞（ASC）の投与による関節治療	
事務局受領日・事前審査日		2021/8/12	
議決不参加		なし	
説明者	会議出席		
	(Web会議参加)		
【議論の概要】 本件提供医師、それに伴う提供内容の変更について関係書類を確認したところ、提供医師の適格性専門性の観点からも特に異見はなく、全員一致で変更することを適切と決した。			
【結論】	適切		

【新規】申請者		おち夢クリニック名古屋	
再生医療等の名称		卵巣に対する自家多血小板血漿（自家PRP）を用いた不妊治療	
事務局受領日・事前審査日		2021/8/12	
技術専門員		田口早桐	
議決不参加		なし	
説明者	会議出席		
	(Web会議参加)		
【議論の概要】申請者からの新規提供計画申請書類を了承し、全会一致で妥当と認め、提供開始して差し支えないと認め、適切と決した。			
【結論】	適切		

【新規】申請者		山口レディスクリニック
再生医療等の名称		卵巣に対する自家多血小板血漿（自家PRP）を用いた不妊治療
事務局受領日・事前審査日		2021/8/12
技術専門員・評価書提出		田口早桐
議決不参加		なし
説明者	会議出席	
	(Web会議参加)	
【議論の概要】事務局事前チェック、委員による事前審査に伴う修正等やりとりを経た、提供計画の新規申請を履歴書含む添付文書に加え、技術専門員の評価書を踏まえ審査した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、その結果、内容が法令に合致しており、提供開始を妥当と認め、全員一致で適切と決した。		
【結論】	適切	

【新規】申請者		HORACグランフロント大阪クリニック	
再生医療等の名称		卵巣に対する自家多血小板血漿（自家PRP）を用いた不妊治療	
事務局受領日・事前審査日		2021/8/12	
技術専門員		田口早桐	
議決不参加		なし	
説明者	会議出席		
	(Web会議参加)		
【議論の概要】事務局事前チェック、委員による事前審査に伴う修正等やりとりを経た、提供計画の新規申請を履歴書含む添付文書に加え、技術専門員の評価書を踏まえ審査した。席上、いずれの委員からも特段の異見はなく、その結果、内容が法令に合致しており、提供開始を妥当と認め、全員一致で適切と決した。			
【結論】	適切		

【新規】 申請者		目黒レディースクリニック
再生医療等の名称		卵巣に対する自家多血小板血漿（自家PRP）を用いた不妊治療
事務局受領日・事前審査日		2021/8/12
技術専門員		田口早桐
議決不参加		なし
説明者	会議出席	
	(Web会議参加)	
【議論の概要】 申請者からの新規提供計画申請書類を了承し、全会一致で妥当と認め、提供開始して差し支えないと認め、適切と決した。		
【結論】	適切	